



平成29年

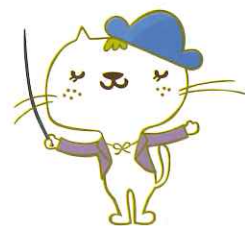
OMURA室内合奏団・公演予定スケジュール

今年は、5月・12月の大村定期演奏会、5月長崎市民会館での長崎演奏会を中心に、毎年恒例の「OMURA・ミュージック・キャンプ」や「スクールコンサート」、0歳から楽しめる!ということで昨年の初公演で大好評をいただきました「親子コンサート」今回初めての試みとなる「まちかどコンサート」など、たくさんの方々に音楽をもっと好きに、もっと身近に感じてもらう場をつくる活動にさらに力を入れる年になります。

《まちかどコンサート》 結成15年目を迎えるOMURA室内合奏団が、「おらがまちのオーケストラ」としてこれからももっと大村の皆さまに愛していただくために、大村市内各所で毎月無料コンサートを開催いたします!

2月19日(日) …「Valentine Concert」(会場:まちかど研究室) 3月5日(日) …「春待ちコンサート」(会場:中地区公民館)

- 3月 | 7回目の開催となる室内楽シリーズ。今回もアーティストック・アドヴァイザー松原勝也氏を迎え、室内楽を存分に楽しめる内容となっております。
25日(土) …… OMURA室内合奏団 室内楽シリーズvol.7 (会場:長崎バプテスト教会)
- 5月 | 大村市出身の若手ピアニスト安部まりあさんを迎えての定期演奏会! パッハ、モーツァルト、ベートーヴェンとクラシックの定番プログラムです。
13日(土) …… 母の日コンサート (大村市郡地区コミュニティセンター) …… 入場無料
19日(金) …… 第10回長崎演奏会 (会場:長崎市民会館文化ホール)
20日(土) …… 第23回大村定期演奏会 (会場:シーハットおおむら・さくらホール)
- 8月 | 毎年恒例のミュージック・キャンプ。弦楽器を学んでいる子どもたちが集まり、合奏団弦楽器メンバーによる指導、共演を行います。夏の暑さに負けない子どもたちの熱演をお楽しみに!
10日(木)~13日(日) …… OMURA・ミュージックキャンプ2017 (会場:シーハットおおむら・さくらホール)
- 9月 | 昨年初公演で大好評をいただきました親子コンサート。今年は大村市以外にも3か所で開催いたします!
2日(土) …… 親子コンサート (会場:シーハットおおむら・さくらホール)
23日(土) …… 親子コンサート (会場:国見町文化会館)
24日(日) …… 親子コンサート (会場:鹿島市生涯学習センター・エイブル)
- 10月 | 1日(日) …… 親子コンサート (会場:ありえコレジヨホール)
- 12月 | 16日(土) …… 第24回大村定期演奏会 (会場:シーハットおおむら・さくらホール)



● 12月17日(土) シーハットおおむら・さくらホール



寒さも厳しくなって参りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年12月17日、第22回定期演奏会が行われました。今回もたくさんの方にご来場頂き、大変嬉しく思いました。本当にありがとうございました。

前半に演奏したバッハの幻想曲とフーガは、原曲のオルガン演奏を何度も聴いているうちに弦楽合奏で奏でる響きが楽しみになり、実際リハーサルで音を出してみるとオルガンとは違う弦楽器特有の響き

や奥行き、立体感を感じることができとても感動しました。

ハイドンの太鼓連打では、なんといっても冨田さんのティンパニと松原さんのバイオリンソロ！リハーサルから本番まで毎回変化する、遊び心満載のソロを間近で聴くことができ幸せでした。特にこの2曲は、私自身初めて触れる曲だったので印象に残りました。

後半に演奏したベートーヴェンの交響曲2番は、他の交響曲に比べるとあまり演奏する機会はありませんが、若き日のベートーヴェンのエネルギーや迸る躍動感を感じるところがたくさんあり、指揮者を置かずアンサンブルで音楽を作るOMURA室内合奏団の特色が鮮やかに出たような気がします。

本年も様々な場所で皆様に演奏をお届けできますよう、より良い音楽作りを目指して頑張ります。



なかにし だん
中西 弾 (ヴァイオリン)

● 3月25日(土) 長崎バプテスト教会

「室内楽って何ですか？」

以前そういった質問を受けたことがあります。なるほど確かに。いつも聴いていただいているオーケストラの公演とは何が違うのか。

室内楽とは読んで字のごとく、室内で演奏する音楽のこと。つまり編成の小さな合奏のことです。一般的にオーケストラでは同じパートを何人かで演奏していますが、室内楽では1人1パート。よりダイレクトに奏者の音や奏者同士の会話を楽しんでいます。OMURAは室内合奏団ですから普通のオーケストラよりは小規模で、より室内楽に近い形態だ、と言えるかと思います。

さてこの室内楽シリーズも今回で7回目。室内楽はお客さんが集まりにくい、とよく言われます。い

くつか原因はあるかと思いますがその一つに、知らない曲が多いということがあげられるかもしれません。今回のプログラムもモーツァルトとベートーヴェンの弦楽4重奏曲などは知らない、という方も多いかもしれません。斯く言う私もコントラバス弾きなのでそれほど詳しいわけではありません。しかし！聴く度に、知る度に感動しています。心と耳を開いて音楽に没頭してみてください。何か景色が見えたり、何とも言えない感情が湧きあがってくるかもしれません。

食べたことのない料理も食べてみると病みつきになったりしますよね。未体験の皆様もどうぞ一度合奏団の室内楽シリーズ、ご賞味ください。



かめ こまたか
亀子 政孝 (コントラバス)

芸術監督だより まちかどコンサートがスタートしました

皆様、良い新年をお迎えのことと思います。

おかげさまで、OMURA室内合奏団も設立14年目を迎えます。今まで、定期演奏会に加えて、学校コンサートや親子コンサートなど実施してまいりましたが、まだまだご存知ない方、あまり興味のない方がいらっしゃるのではないのでしょうか。

そこで、より多くの、殊に大村市在住の方々に、音楽に親んでいただき、OMURA室内合奏団の応援団になっていただきたく、「まちかどコンサート」を立ち上げました。この立案者は大村市出身のフルート奏者、永留結花です。改めてコンサートホールへ行くのではなく、気軽に普段着で聴いていただければと思います。場所もお寺や教会、公民館や街中の施設で行います。

西欧の国々ではクラシック音楽は日常茶飯事のもので、日本とは土台が違いますが、それでも音楽はどここの国でも必要不可欠のものと思います。ましてや、音楽は世界共通の言葉です。皆様にはお気軽にお立ち寄りいただき、音楽を楽しんでいただくと共に、団員たちとの交流を深めていただけますと幸いです。

むらしま すみこ
村嶋 寿深子



私とOMURA室内合奏団

vol.12

私が初めてOMURA室内合奏団の公演に乗せて頂いたのは大学生の時でした。今から約10年前の事で、種口先生がその機会を下さいました。

その時私は大学で種口先生にファゴットを教わっていて、その頃から先生は「現場での沢山の経験が必要だよ」と数多くの機会を私に与えて下さいました。リハーサル初日、緊張しすぎてろくに食べ物も喉を通らなかつた事を今でもよく覚えています。そんな緊張とは裏腹に、優しく真面目なメンバーに囲まれ、リハーサルも本番もとても刺激的で、「何て充実した楽しい時間なのだろう」と思いました。この公演は「ファゴットを生活の中心におきたい！」と私に決意させてくれた忘れられないものとなりました。

その後、「ライブラリアン」という楽譜の準備や手配といった、合奏団の裏方の仕事を数年間手伝わせて頂きました。裏方で動き、様々な事を整えて下さる方々がいて初めて公演が成り立つのだと身をもって知ることができたとても貴重な体験でした。

そして、合奏団の団員として背中を押して頂き、6年ほど前に合奏団の団員となりました。合奏団ではパトロネージュ会員様をはじめ、数多くの皆様の温かい応援を沢山いただき、充実した活動を行うことができています。そして、初めて

この合奏団に乗せて頂いた時に抱いた、メンバーの優しさや温かさを今も変わらず感じています。

もしかしたら合奏団の人はちょっと近寄りたいたいなあ…と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、そんな事は全くありません！

自分の事のように人の事を喜べる人、大人になっても叱ってくれる人、いるだけで場が和む人、いつもどこかで見ていてアドバイスをくれる人、お料理が得意な人、ギャグが好きな人、出会えて本当に良かったと思う私の親友も合奏団のメンバーにいます。一人一人を詳しく紹介したい思いはいっぱいですが、字数の関係で全くご紹介出来ず残念です。とにかくみんなそれぞれに个性的で、魅力的な人たちなのです。

音には人柄が出るといいます。私たちの思いや生き方が聴いて下さる方にも伝わるよう、これからも一丸となって演奏をしたいと思えます。どうぞ団員の顔を見に、そして音楽を聴きに是非お出かけください。



いけだ ゆき
池田 祐希 (ファゴット)

♪ 音楽と私

スットントンではじまった私の音との関わりは終戦間もない頃、日舞を始めた時の師匠の口三味線、ツントンシャンの琴を習い、家業は呉服店とまさに和風の雰囲気の中スタートしました。

やがて、母があこがれていたピアノを始めたのが小学三年生、家にはオルガンもピアノも無い時でしたが、縁あって近所の村嶋履物店でオルガンを弾かせてもらうことが出来ました。

その村嶋家のお嬢様こそ、OMURA室内合奏団の芸術監督の村嶋寿深子氏です。当時は全く顔を合わせる機会は無かったと記憶しています。

音大卒業後、声楽の勉強を続けるなか作曲家中田喜直、大中恩両先生に直接指導いただいたり、ピアニスト三浦洋一先生からは四十年以上にわたり、日本歌曲の本髄をたっ

ぱり味合せていただきました。その事が合唱に携わる私の作曲りに大きく影響を与えていると感じます。音楽の奥深さに魅了され続けています。

幼い時のご縁で村嶋さんより「まゆみさん」と声掛けていただく幸せを感じている私です。

OMURA室内合奏団が大村の宝として活動される事を願っております。



はすもと
蓮本 まゆみ
(声楽家)

Mi Chiamo

ミ・キアーモ

3つの質問で
メンバーを知ろう!

※ミ・キアーモとは、イタリア語で「私の名前は、〇〇〇」の意。

- 1 自己紹介をご自由にどうぞ!
- 2 ひそかなマイブーム
- 3 最後に一言



クラリネット
さかぐち なおこ
坂口直子

- 1 小学生の頃、大村市民会館で聞いた初オーケストラ「アルルの女」メヌエットのフルートソロにあこがれフルートを始めました。今は、しっとり時には、華やかな音色クラリネットの坂口です。
- 2 縁あって保護犬のラムに出会い、フリスビーで遊べるよう練習中です。
- 3 今演奏活動ができること、何もなかった大村に本格的なオーケストラを奔走頂いた村嶋芸術監督、応援し支えてくださるパトネージュの方々には深く感謝いたします。

- 1 人よりかなり遅れ30才でオーストリアの音楽院でヴァイオリンを勉強。8年前親の介護で帰国。するといつの間にか素敵なオーケストラが大村に出来ていて、幸運にも5年前より入団。
- 2 昔やっていた空手をやりたい所、時間なく唯一の楽しみはちびまるこちゃんのテレビを見ること。
- 3 小さい頃はヴァイオリンの練習はせず、遊びほうけ、いたずらや悪事の数々。しかし今は松原先生の素晴らしいヨーロッパ風のご指導も頂け、優しく楽しいメンバーと刻む一刻一刻が最高に幸せ!棺おけに入るまでヴァイオリン弾いていきます。村嶋様ご支援下さる皆様には感謝しつつこれからも、宜しくお願申し上げます。



ヴァイオリン
えみこ
クルピタ恵美子

ご支援ありがとうございます (1月23日 現在) 法人会員数 68件 (+1件) NPOは、会員皆様の会費が主な収入源です。
個人会員数 170人 (+3人) 周りの方で、興味のある方がいたら、ぜひお誘い下さい。

編集後記

今年も編集委員を務める事になりました!より良い通信目指してがんばります戸 (いけっち)

このたび編集委員を卒業することとなりました(>_<)今までありがとうございました引き続き合奏団・パトネージュ通信をどうぞよろしくお願いたします!千穂さんにパトタッチです(^o^)(さあり)

受験生たちには、厳しい季節になってきましたね。世界に一つだけの花咲かせてください〜編集委員、初心者マーク付きの私ですが、どうぞよろしくお願いたします!^_^ (ちほ)

ジョギングを始めました!小さい頃から走るのが苦手でしたが健康のため…!ランニングシューズの走りやすさに感動しています:(V:) (えりな)